

鷺ノ宮駅にエレベータ設置・踏切の改善、都立家政駅の北口常時開設が実現
これからもみなさんとごいっしょに

日本共産党

今度は「開かずの踏切渋滞」の解消を



一刻も早くみなさんの願いを実現するためにがんばります。
日本共産党前都議
うえき
植木こうじ



区議会議員
小堤 勇

植木さんと一緒に頑張ります。

よに、鷺ノ宮駅・都立家政駅のいっその改善のためにがんばります。
また、「開かずの踏切」解消のための西武新宿線立体化は区民の悲願です。国は沿線の大型開発と「一体のものである必要はない」と言っています。現在、まちづくり「勉強会」が駅ごとに開催されています。
大型開発優先の都政を変え、便利で安全なまちづくりを実現しましょう。



46段はきつい



手前は西武に要望書を手渡す「会」の代表。奥左から松本善明衆議院議員、植木こうじ都議（1996年10月当時）

利用者のみなさんの粘り強い運動で、鷺ノ宮駅・都立家政駅の改善が実現してきました。日本共産党は、区議会や都議会でもみなさんの願い実現のために奮闘しました。
しかし、雨のときは危険な鷺ノ宮駅南口の46段のきつい階段（写真上）など、まだまだ改善の余地があります。日本共産党は、これからもみなさんとごいっしょ

年度	運動と成果
92	「西武新宿線鷺ノ宮・都立家政駅利用者の会」(以下「会」と略)結成。「会」が西武鉄道に要望書を提出。
95	区議会で「会」からの請願全会一致採択。
96～97	都立家政駅北口常時開設実現。「会」が西武鉄道に要望署名提出、日本共産党植木都議(当時)が同行。鷺ノ宮駅踏切の石柱撤去実現。
98～99	障害者団体が西武鉄道に要望書を提出。鷺ノ宮駅踏切東側歩道の拡幅実現。 
2000	鷺ノ宮駅にエレベータ3機、障害者トイレ設置。 